



2014年9月29日

会社機構改革・人事

当社は、アクリフーズ「農薬混入事件に関する第三者検証委員会」より、2014年5月29日に最終報告を受領しております。

最終報告の「マルハニチロ株式会社への提言」(注)を踏まえ、4月1日に設立しました社長直轄の「危機管理再構築委員会」において抜本的な改善を図るべく取り組んでまいりましたが、このたびご提言の組織体制にかかわる会社機構改革とそれに伴う人事を決定いたしましたのでご報告申し上げます。

記

機構改革：2014年11月1日

リスク管理統括部を新設する

目的：企業リスク全般を管理し、経営執行部への情報伝達ルートを複数にして迅速に決断、対応しグループ全体のリスク管理体制および危機対応体制を構築する。

環境・品質保証部 安全管理室を新設する

目的：日常的に食品の安全性を評価、管理し、判断するとともに、最新の科学情報を収集、法令を研究する。

なお、品質事故にかかわる危機対応においては、安全管理室員は、危機対策本部の危機管理タスクチームに入る。

環境・品質保証部 お客様相談センターを部として独立組織とする

目的：従来の環境・品質保証部から部として独立組織とすることにより、従前の機能・体制の強化に加えて、品質リスクにかかわる「お客様の声」を反映させるための各部署・グループ会社との一層の連携強化、また、商品開発・商品施策・マーケティング情報に関する各部署との連携、さらにグループ各社のお客様対応窓口にかかわる統括機能の役割も担うことにより一層の機能強化を図る。

会社人事

発令日：2014年11月1日

リスク管理統括部およびお客様相談センター担当役員 専務取締役 押久保 直樹

部署長職等の異動

新 職	旧 職	氏 名
リスク管理統括部長	ロジスティクス部長	毛利 任宏
事業管理部長兼ロジスティクス部長	事業管理部長	田川 雅昭
お客様相談センター長	環境・品質保証部 副部長兼お客様センター長	園田 桂二



注

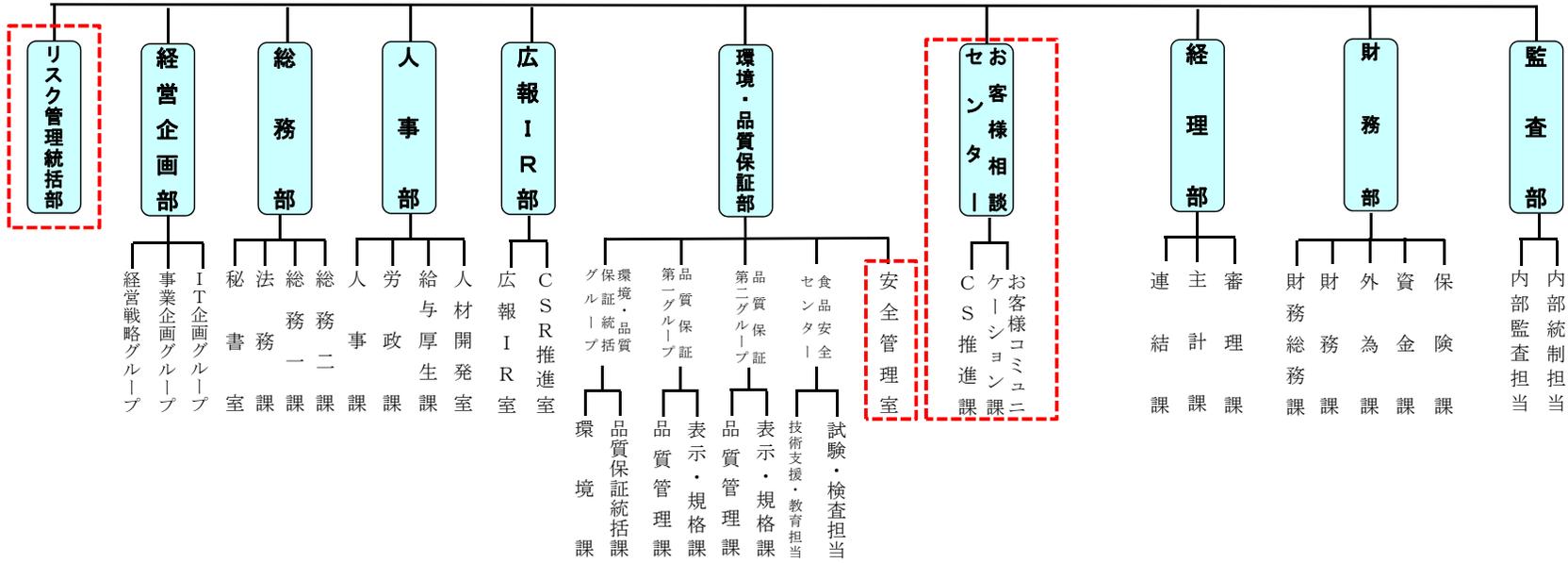
- ① 企業のリスク全般を管理する従前のコーポレート部門に付加して、社長に直接情報を上げて協議できる「リスク管理統括部（仮称）」を創設し、経営執行部への情報伝達ルートを複数にして迅速に決断、対応できる組織とすることを求める。
- ② 食品としての安全性の確保については、新設する「安全管理室（仮称）」を中心に、最新の科学情報を収集し法令を研究して生産や管理を行う。
「安全管理室」は緊急時にはリスク管理統括部において「タスクフォース」として機能するように環境・品質保証部内において独立性と専門性を確保する。
- ③ 消費者に開かれ消費者と向き合い真摯に声を聞く企業を目指し、お客様相談センターを組織の中で重視し、食品の安全性について高度な知識を持つ人材を配置する。

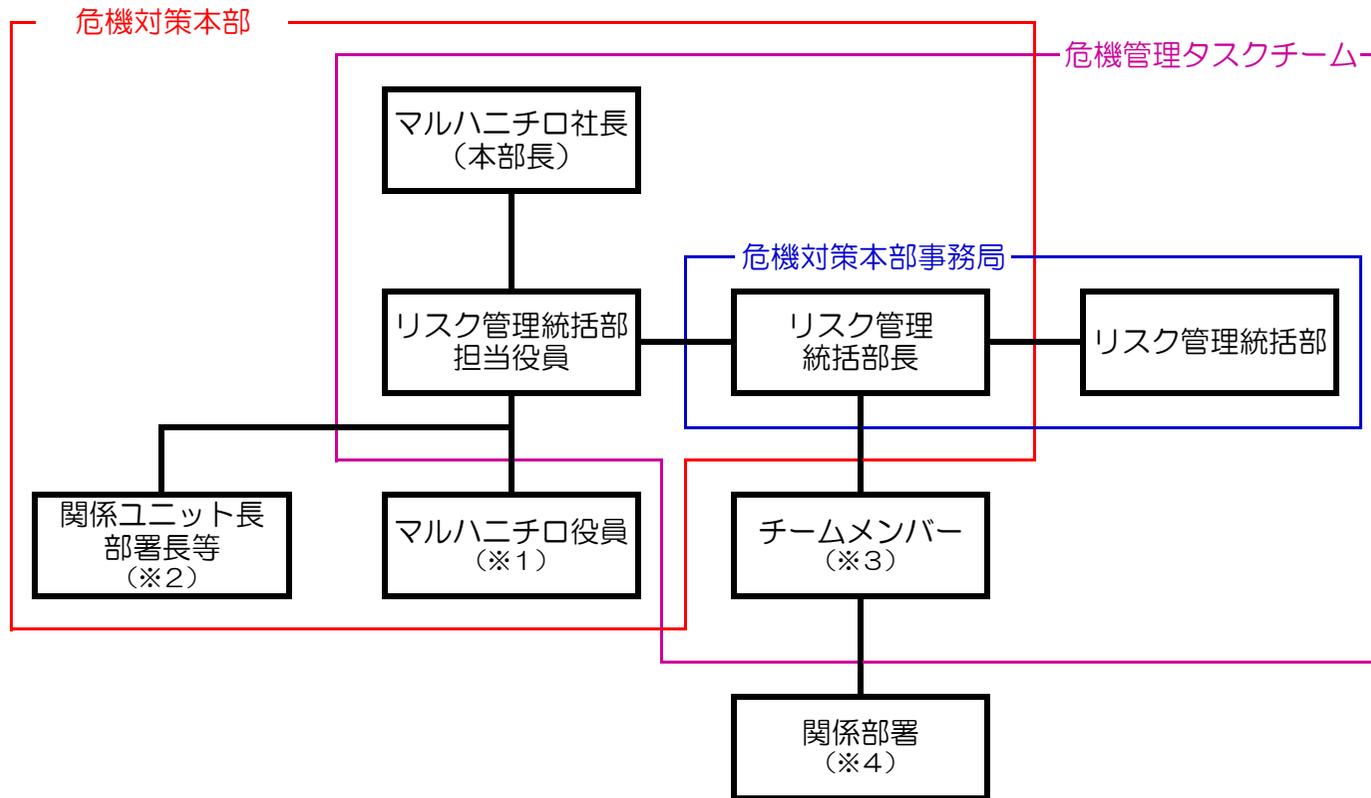
以 上

ご参考：新組織図（コーポレート部門）
危機対策本部組織図

報道各位からのお問い合わせ先
マルハニチロ株式会社
広報 IR 部
Tel 03-6833-0826 Fax 03-6833-0506

コーポレート部門





- ※1：常務取締役以上の常勤役員
- ※2：必要に応じて本部長が選任する。
- ※3：発生した危機の状況に応じてリスク管理統括部長が選任する。
食品危機の場合は環境・品質保証部長および安全管理室員がタスクチームに入る。
- ※4：タスクチームの指示命令により必要な対応を実施する。